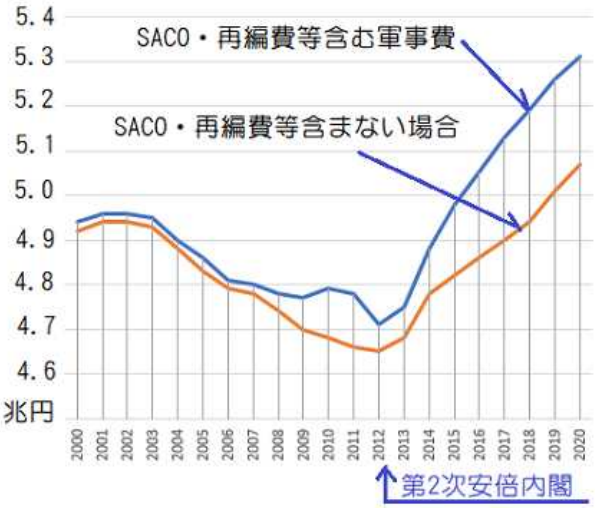
軍事費を削減しよう！

米への奉仕と戦争準備に金を使うな

来年度の軍事費（防衛関係費）はＳＡＣＯ関係費を合わせて５兆３千億円。実際には今年度の補正予算４千憶円が加わるので６兆円近くに上ります。過去最高額です。図のように、軍事費は安倍政権になってから８年連続で急増しています。生活保護や社会保障、文教費や医療費の抑制・削減が続く中で異常な程の特別扱いです。軍事費を削減することなしに生活関連予算を立て直すことはできません。武器より生活優先を要求します。

安倍政権で急増する軍事費



毎年１兆円以上を米に貢ぐ異常

予算の中で目立つのが米のための支出です。駐留経費（思いやり予算）や基地再編費に４千億円。これに周辺対策費や他省庁の基地交付金などで４千億円がプラス。F35やイージス・アショア等米から買う武器の代金が4700億円。それだけで軽く1兆円を超えます。さらに辺野古新基地建設、馬毛島買収や自衛隊基地の米軍への提供など、他国ではありえないような基地提供です。毎年国民一人あたり1万円もアメリカに払っているとんでもない異常な状態です。

対中国戦争の武器強化でなく平和外交を追求すべき

もう一つの特徴は米の対中戦争に参加するための攻撃兵器の爆買いです。F35と長距離巡航ミサイルの組み合わせは中距離ミサイルと同等の攻撃力を手に入れるものです。「いずも」の空母化も長距離の攻撃力獲得です。さらに極超音速ミサイルなど新兵器の開発が目白押しです。太平洋にいる米空母を守るための奄美・沖縄本島・石垣・宮古のミサイル基地化も進行中です。安倍政権は対中国や対北朝鮮の軍備強化一本やりです。地域の平和と緊張緩和のための外交的な働きかけは何一つありません。これは憲法の平和主義を頭から否定するものです。軍備増強をやめ、平和のための外交を行うよう要求します。

桜・中東派兵・IRなど何一つまともに答えない安倍政権にＮＯ！を

安倍政権は国会で政権に関わる疑惑に知らぬ、存ぜぬ、存在せぬと何一つまともに答えていません。「桜を見る会」では首相と自民党が税金を使った接待、公選法違反が問題になっています。首相は「募集していないが募った」とわけの分からないことを言っただけ。言い訳にもなっていません。自衛隊の中東派兵では米に協力し対イラン戦争につながる危険性が指摘されています。また、ＩＲ疑惑で逮捕された秋元議員、公選法違反で取り調べを受けた議員は誰一人議会で説明しようとしません。安倍首相が居直っているのだから、自分もいいではないかの姿勢です。現政権は上から下まで同じ体質です。疑惑にまともに答えようとせず、軍備増強や企業減税！などを強行する、果ては憲法を改悪しようとする安倍政権に退陣を求めましょう。

2020 年 2 月 17 日

リブ・イン・ピース☆９＋２５

TEL 090-5094-9483 http://www.liveinpeace925.com Email; info@liveinpeace925.com